

令和7年度 第1回 学校運営協議会 議事録(要点記録)

令和7年6月3日(火)本校図書館にて

◎参加者

- (1)委員 5名
- (2)オブザーバー 4名
- (3)本校教職員 5名

◎会次第

1. 授業見学

2. 学校長挨拶

- ・委任任命
- ・現状報告
- ・グランドデザイン説明
- ・盲学校との交流

3. 年間行事説明

4. 学校生活の状況

- 生活面
- ・学校生活のきまりについての説明
- ・服装や持ち物の自由化について
- ・熱中症対策グッズについて

- 3年生
- ・学年目標「心を磨く」挨拶・笑顔・奉仕・感謝 について
- ・修学旅行の報告
- ・進路へ向けての取り組み

- 2年生
- ・学年目標「常笑(じょうしょう)」～笑顔あふれる学年～ について
- ・校外学習(滋賀、京都)への取り組みについて

- 1年生
- ・学年目標「喜紡(きぼう)」～自分を育てよう～ について
- ・校外学習(校区内班別活動)について

- 北分校より
- ・在籍する生徒の説明と日本語学習における内容や方法について

5. 教育長よりビデオメッセージ紹介

6. 協議委員より

- ・中学生の持ち物の変化(きまりの自由化)についての感想
- ・人生で多感な時期を過ごしている中学生にとって楽しい学校にしていくことの重要性
- ・不登校生が登校するきっかけづくりの大切さ
- ・3年間で何を学んでどう生かすかというビジョンを持つことが必要であること
- ・来てよかったと思える楽しい学校づくりとは
- ・人情味あふれる地域の中にある中学校の存在意義
- ・児童館のスペース不足と対応について
- ・PTAという組織の改革と今後の在り方について
- ・学校運営上、教師や生徒にとってPTAが必要とされる組織になるための活動とは
- ・PTAという組織の必要性や重要性に対する温度差に対する感想
- ・学校行事に参加する保護者のマナー
- ・制服や体操服などのリユース譲渡会が有意義であったこと

7. オブザーバーより

- ・小学校での行事や保護者の行事に対する意識に関して
- ・小学校を卒業して中学生として活躍する生徒に対する喜び
- ・盲学校との交流は学校や生徒にとって有意義であること
- ・小雨が降る中、途中までであったが体育会を実施したことが有意義であったことについて
- ・生徒や保護者からの期待が高かった兵中の体育会と生徒への効果
- ・兵中の体育会が良い大会で、その中でも生徒の誇りを感じることができたこと
- ・少年犯罪の犯罪率は下がっているものの、再犯率が上がっている現状について
- ・薬物に関与する青少年の犯罪が増加していることに関して
- ・ネットや SNS の中まで見守り活動の範囲を広げることの必要性
- ・朝の見守り活動を通して、落ち着いて学校生活を送っていることが想像できる現状
- ・生徒会役員の生徒を中心に、生徒と一緒にきまりを考えることが素晴らしいことであること
- ・ワンルームマンションが増加して、多種多様な人が増えたことによる危険性の高まり
- ・地域で子供を育て、地域で子供を育てることが必要であること

8. その他、事務連絡など

- ・令和8年度、体育会と文化祭を平日開催にすること
- ・令和8年度の文化祭が大きく様変わりする可能性があること
- ・令和7年度の音楽コンクールが各学年全体合唱2曲になり、学級対抗形式ではないこと
- ・神戸モデルの制服導入に影響する、オリジナルモデルの制服の行方